

# ご利用時間の詳細

## 1 南部出張所

5月7日(木)から出張所業務開始  
午前8時半から午後5時15分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

## 2 南部こどもの広場(「南部みんなの広場」から名称変更)

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、当面の間開所を見合わせます。  
午前9時から午後5時(毎月第3月曜日を除く)  
利用対象: 0~18歳(未就学児は保護者同伴)

## 3 図書館南部分館

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、当面の間開所を見合わせます。  
午前10時から午後5時(原則、月曜日、年末年始、蔵書点検期間を除く)

## 4 南部地域いきいきセンター(新設)

5月11日(月)から業務開始  
毎週月、火、金曜日 10時~16時(祝日、年末年始を除く)  
子育て、介護等、さまざまな福祉の相談や地域活動の支援を行います。

## 5 貸出施設

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、当面の間貸出しを見合わせます。  
※施設の種類、定員、使用料が変わりました。ご注意ください。

施設	定員(名)	基本使用料(円)	貸出単位時間(時間)
和室(20畳)	20	410	3
会議室A	30	410	
会議室B	30	410	
会議室C	30	410	
会議室A・B	60	820	
会議室B・C	60	820	4
会議室A・B・C	90※椅子のみの場合120	1,230	
多目的活動室※土足禁止	24	410	
料理実習室※土足禁止	15	950	

新型コロナウイルス感染拡大予防の対応に伴う

## 開所見合わせのお知らせ

・南部こどもの広場  
・図書館南部分館  
・貸出施設  
については、当面の間、開所を見合わせております。申し訳ございませんが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## リノベニュース

リノベニュースのご愛読ありがとうございます。  
これからも南部近隣センターを応援してください。



## センター職員一同お待ちしております

~南部近隣センター所長から~

休館中は大変なご不便をおかけしましたが、1年4月の工事期間を経て、ようやく新しい近隣センターでの業務を開始する運びとなりました。

職員一同、生まれ変わったふれあいプラザ(南部近隣センター)でみなさまのご利用をお待ちしております。



# 南部近隣センター

# リノベニュース

発行: 柏市役所地域支援課 問合せ: 04-7167-1126 Fax 04-7167-6644 mail: info-chksh@city.kashiwa.chiba.jp

# ふれあいプラザ

# 開館しました!



平成31年1月からの工事を経て、南部近隣センター「ふれあいプラザ」が完成し、令和2年5月7日から開館しました。

平成29年8月から地域の皆さんへアンケートを実施し、延べ9回もの市民ワークショップが行われ、参加者達のたくさんの検討や思いから生まれた新しいふれあいプラザを、これから新たな居場所としてご活用下さい。

近隣センターの機能は住民の皆さんとのワークショップで決めました

コンセプトは「多世代交流」「公園との一体化」「ワンストップサービス」

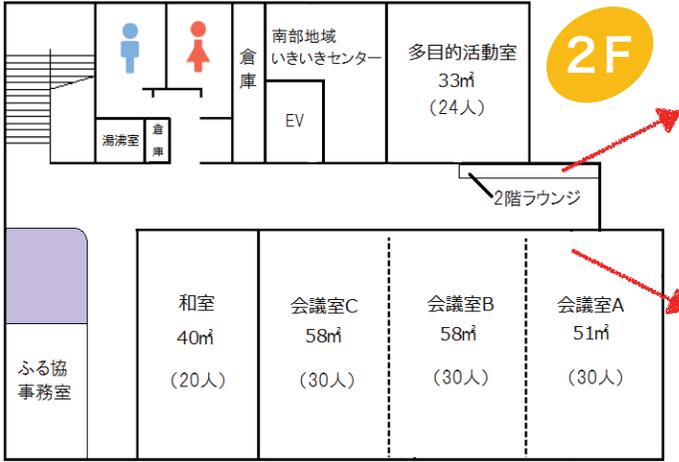


ワークショップの様子や経緯を動画でご紹介!



# ＝ 施設概要 と ご挨拶・ご祝辞 ＝

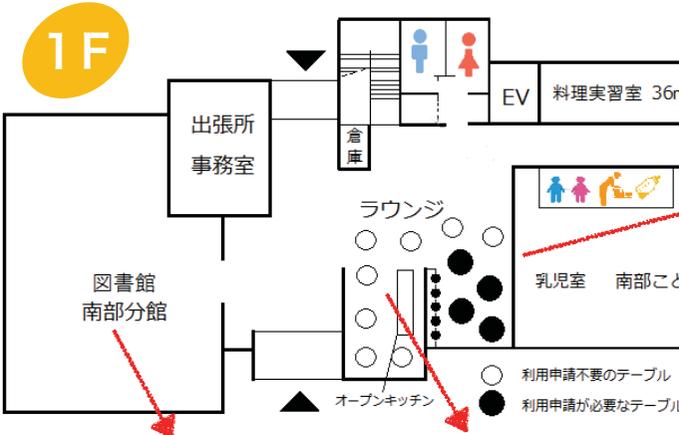
- 1階 南部出張所、図書館南部分館、南部こどもの広場、料理実習室、ラウンジ
- 2階 南部地域いきいきセンター、多目的活動室、南部地域ふるさと協議会事務室、和室会議室A～C



公園を眺めながら一休みできる2階ラウンジ



会議室Aには電動で折り畳みできるステージ



ラウンジとみんなの広場には小窓と間接照明



図書館の天井にかわいらしい照明



日差しが入るラウンジは癒しと交流のスペース



陽当たりの良い広々としたウッドデッキ



## 柏市 秋山市長から ご挨拶

南部近隣センターは、これまで市が公共施設を造ってきたやり方は、まったく違う新しい方法で創られた施設です。市役所の建設関連部局と事業者の二人三脚といった従来の公共施設の設計体制ではなく、使っていただく方主体の近隣センターとするために、利用者をメインとして共に考え共に創る利用者参加型で創られたこの設計体制では、「使いたくなるセンターって何だろう」というところから、地域の方を中心に市民ワークショップで検討を重ねてコンセプトから平面図、運用といった使い方をまでを作成してきました。

約1年6か月、全9回にも亘る市民ワークショップ

プでは、南部地域ふるさと協議会はじめ町会・地域の方、関わってくださった皆様へ心から御礼申し上げます。

こうして完成した南部近隣センターは、憩いのラウンジや図書館内の魅力的な読書スペース、親子で楽しめる広々とした南部こどもの広場、お困りごとが相談できる南部地域いきいきセンターなどが入りました。

地域の皆様とこの南部近隣センター「ふれあいプラザ」の新しい門出を祝えるよう準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の対応のため、残念ながら開所式及びオープニングイベントも中止となってしまいました。みんなで創った南部近隣センター、新型コロナウイルスの一連の問題が収束しましたら、ぜひお越しください。



## 南部地域ふるさと協議会 大谷会長から開所のご祝辞

新南部近隣センターの竣工、おめでとうございます。

新型コロナウイルスの対応で「緊急事態宣言」が発出されたこうした時期の工事完成ということで本当に安堵の気持ちでいっぱいであります。

リノベーション前の近隣センターは、昭和54年に竣工しました。私がこの南部地域でお世話になったのは昭和42年からでございまして、当時はこの地域はNHKのテレビで「東京の近くに、まだこんなに自然に恵まれた緑豊かな地域がある」と紹介されていた記憶がございます。

まあ、一部には「陸の孤島」というようなニュアンスで紹介された方がおられた記憶もございます。そうしたところに市が、市内で一番早く近隣センターを建設してくださったのです。この地域の皆様

方の待望の施設ということで、大変喜ばれ、大事にされてきたセンターでありました。当時は大浴場もありまして、まさにリラックスできる憩いの場というのがぴったりの施設であったのです。

そんなことで約40年の年月が経って、この度の大規模改修ということですが、これもまた市内の20地域のふるさと協議会の中で、1番早い改修工事でありまして、本当にありがたいことだと思っております。

「ふれあいプラザ」という愛称を皆様方につけていただきましたが、ふる協が先頭に立って、地域のふれあいを大切に、この施設を末永く大事に利用・活用させていただくことをお誓いいたします。

最後に、この事業にご尽力された地域づくり推進部長様はじめ地域支援課の皆様には心からお礼申し上げます。特にワークショップでは、平山先生には、懇切丁寧に色々教えていただきまして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



南部近隣センターの愛称「ふれあいプラザ」は、南部地域にお住まいの方、近隣の中・小学校の生徒・児童から公募し、ワークショップ関係者で投票して決定しました。愛称考案者となられたのは南部地域にお住まいの本岡陽子さん。本岡さんが愛称に込めた「南部公園の四季折々の自然にふれて心を癒やすと共に、年代を超えた人々とふれあい、地域の人たちとつながっていききたい」という思いと、建物にも使用されているグリーンを基調にロゴも誕生しました。